

NVR EUI2.0

かんたんガイド ～導入編～



目次

1. はじめに	P.1
2. 概要	P.2
3. 使い方	
(1) 初回起動とパスワード設定	P.3
(2) カメラの接続方法	P.8
(3) メインメニューアイコンの説明	P.12
(4) 再起動・電源オフの仕方	P.12
(5) ライブビューと再生画面	P.13
(6) 録画スケジュール、録画開始終了のタイミング設定	P.14
4. よくある質問	
(1) 映像のバックアップの方法	P.15
(2) レコーダー初期化の方法	P.15
(3) ハードディスク初期化の方法	P.16
(4) 画面比率が合わない（画面比率の変更方法）	P.16
(5) 録画機の日時設定の方法	P.16
(6) 画面に映らない時の対処方法	P.17
(7) 異常検知した際のアラートの表示を消したい	P.17
(8) 動体検知の設定方法	P.18
(9) イベント検知時に eメール通知の設定方法	P.19
(10) Eメールを使用したパスワードリセット	P.21

1. はじめに

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこのかんたんガイドをお読みの上、正しくお使いください。

いくつかパスワードの設定がございますので混乱を防ぐため下記のパスワードメモ欄をご利用ください。

パスワード A :

レコーダーログイン用パスワード

パスワード B :

IPカメラ本体登録時用パスワード

パスワード C :

スマホ版 Guarding Vision アカウントのパスワード

パスワード D :

PC 版 Guarding Vision アプリログイン用パスワード

検証コード :

Guarding Vision で「ストリームキー」入力の際に必要

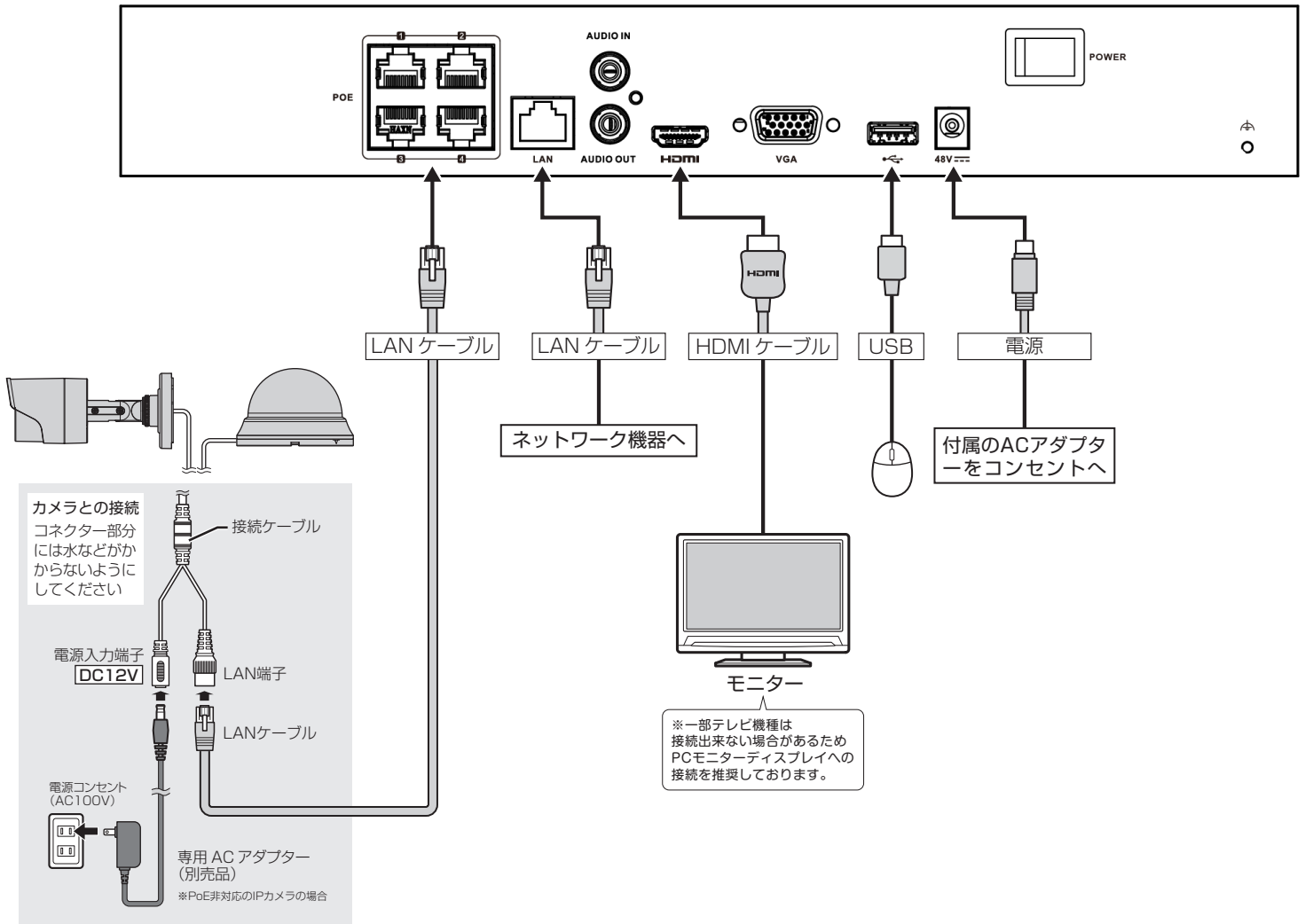
メールアドレス :

パスワードリセットの為に設定した E メールアドレス

2. 概要

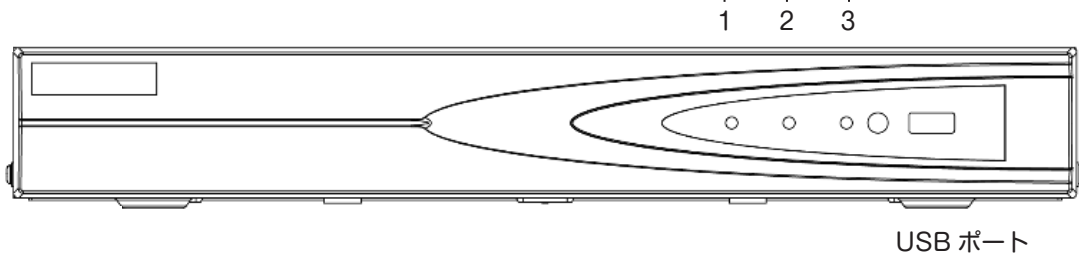
接続方法

(一例)



フロントパネル

- 1. POWER ———— 電源が入ると緑に点灯
- 2. STAUS ———— HDDの書き込みや読み込み時に赤に点滅
- 3. Tx / Rx ———— ネットワークが正常に接続されている場合は緑に点滅

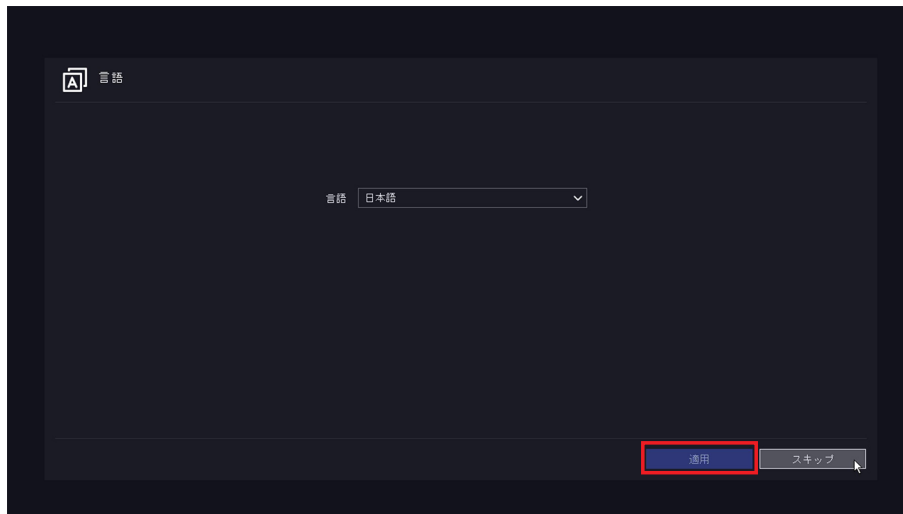


3. 使い方

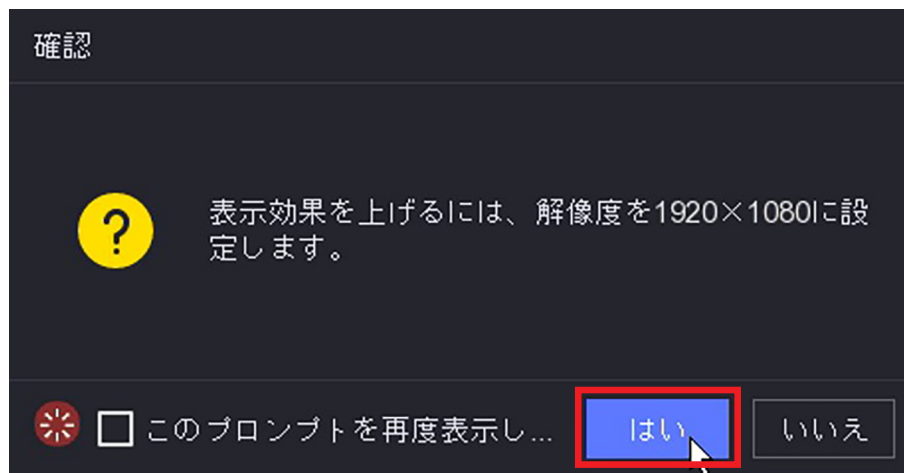
HDMI 又は VGA でモニターに接続し、付属の AC アダプタを接続して背面の電源スイッチを入れます。

(1) 初回起動とパスワード設定

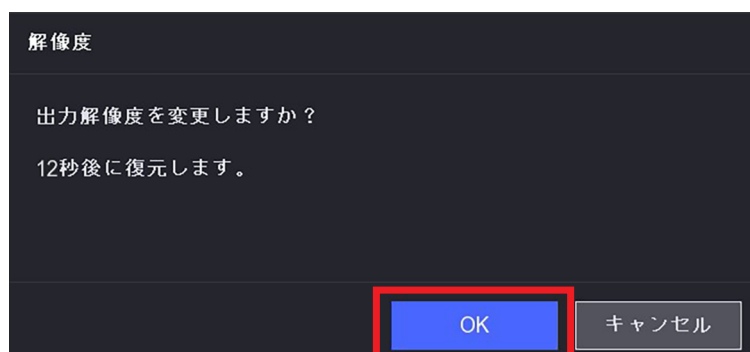
1. 言語が日本語になっていることを確認し「スキップ」をクリックします。



2. 以下の確認が表示されるので「はい」をクリックします。



3. 以下のアラートが表示されるので「OK」をクリックします。



4. 次に、パスワードを設定します。

The screenshot shows a dark-themed activation screen titled "アクティブ化" (Activation). It features several input fields and labels:

- ユーザ名 admin
- パスワード (with a red arrow pointing from "パスワード A" label)
- パスワードを確認 (with a red arrow pointing from "パスワード A" label)
- カメラのアクティベーションパスワード (with a red arrow pointing from "パスワード B" label)
- デバイスパスワードを使...

At the bottom, there is a "電源オフ" (Power Off) button and a footer note: "他の人のプライバシーと権利に配慮の上、製品を使用してください。" (Please use the product with consideration for the privacy and rights of other people.)

パスワードを忘れないようメモしておきましょう。かんたんガイド導入編の最初のページにもパスワードをまとめてメモする欄があるのでご利用ください。

パスワード A :

レコーダーログイン用パスワード

パスワード B :

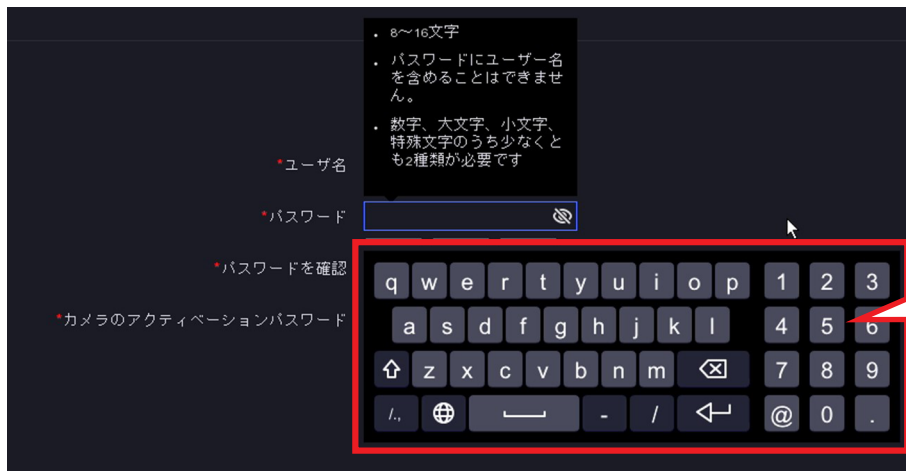
カメラのアクティベーションパスワード

※レコーダーのログイン用パスワード(パスワード A)と同じ設定にすることが可能です。

アクティベーションパスワードとは

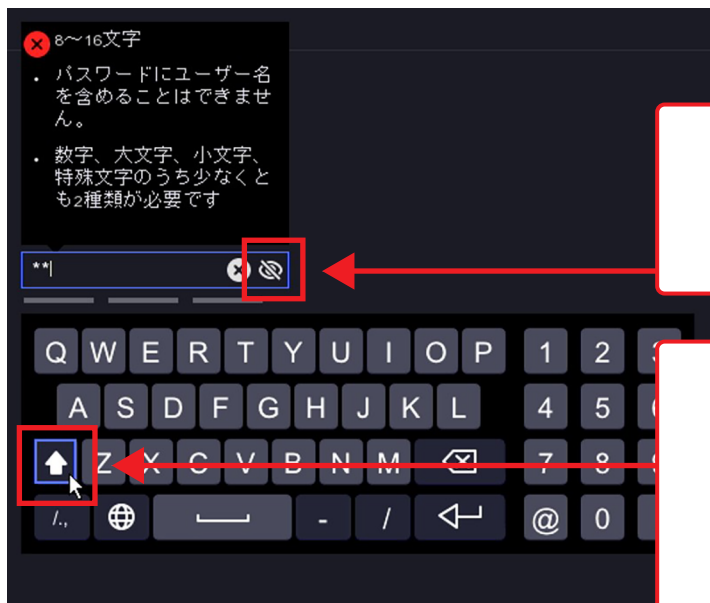
IP カメラは、使い始める前にパスワードを設定してカメラをアクティベートする必要があります。この最初に設定するパスワードになります。

5. パスワードを設定していきます。ボックスをクリックするとバーチャルキーボードが出てきます。入力は全てこのバーチャルキーボードで行います。
ここで設定したパスワードは忘れないよう最初のページのメモ欄、パスワード A にメモしておきましょう。



パスワード設定時のルール

- ・ 8文字以上 16文字以内
- ・ ユーザー名を含めることは出来ません
- ・ 数字、大文字、小文字、特殊文字のうち少なくとも2種類が必要です。



目のアイコンをクリックすると入力したパスワードの内容が目視で確認できます。

大文字を入力したい場合は上向きの矢印キーをクリックすると大文字を入力できます。

小文字に戻りたい場合は再び上向きの矢印キーをクリックしてください。

6. 新しいパスワード確認のボックスに 同じパスワード を入力してください。



7. カメラのアクティベーションパスワードを設定します。

レコーダーのパスワードと同じ内容で良い場合は□にチェックを入れます。
入力が完了したら「アクティベート」をクリックします。

The screenshot shows a dark-themed web interface for camera activation. At the top left, there is a lightbulb icon and the text 'アクティブ化'. Below this, there are several input fields: 'ユーザ名 admin', 'パスワード' (with a strength indicator showing '強い'), 'パスワードを確認', and 'カメラのアクティベーションパスワード'. A red box highlights the 'カメラのアクティベーションパスワード' field and a checkbox labeled 'デバイスパスワードを使...'. A red callout box points to this checkbox with the text: 'レコーダーのパスワードと同じ内容に設定の場合はここにチェック'. At the bottom right, there is a button labeled 'アクティベ...' (part of 'アクティベート') which is also highlighted with a red box. At the bottom left, there is a '電源オフ' button. At the bottom center, there is a small text: '他の人のプライバシーと権利に配慮の上、製品を使用してください。'.

「デバイスのパスワードを使用」にチェックを入れると
パスワード A（レコーダーログイン用パスワード）と同じパスワードが
パスワード B（カメラのアクティベーションパスワード）として
登録されます。

8. パスワードリセットの方法を登録します。3パターンあるので、好きなパターンを選んで入力してください。入力したら「適用」をクリックします。

The screenshot shows a dark-themed web interface for password reset. At the top left, there is a lock icon and the text 'パスワードのリセット'. Below this, there is a blue information icon and the text: '少なくとも1つのパスワードリセット方法を設定してください。'. There are three buttons: '電子メール', 'Hik-Connect', and '秘密の質問'. Below these buttons, there is a text input field labeled '保存されたEメール'. At the bottom, there is a blue button labeled '適用' which is highlighted with a red box.



9. 入力したら「適用」、続けて右下の「自動」をクリックします。

すると、下記のようにセットアップウィザードの設定が自動的に行われます。自動設定が完了しましたの文字を確認したら、「終了」をクリックします。



以上で初期設定は終わりです。

マウスを右クリックするとメニューが出て来るのでその他各種設定はそこから行ってください。

自動で行ったセットアップウィザードは
設定>システム から手動で変更することが出来ます。

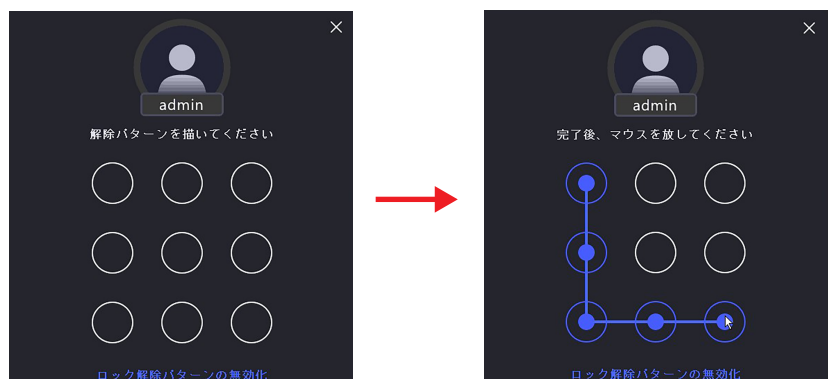
■ロック解除パターンの設定

セットアップウィザードを自動で行った場合、ロック解除パターンの設定は NVR がスリープモードから立ち上がる 1 番最初の画面で初めて設定画面が現れます。

マウスでクリック&ドロップして、4 点以上の点を繋いで線を作ってください。

2 回繰り返して終了です。

(例)



(2) カメラの接続方法

IP カメラを NVR へ接続する方法は (1) 直接 NVR へ接続する方法と、(2) ルーターやハブを経由して接続する方法と 2 種類あります。(ここでの説明は弊社カメラを使用した場合の内容になります)

■ 直接 NVR へ接続する場合

1. 非アクティブの IP カメラを LAN ケーブルで NVR の PoE ポートに接続します。





「ネットワークビデオがありません。」→カメラが何も接続されていない状態

➡ 追加方法の設定が初期値ではプラグアンドプレイ*になっているため、しばらく経つと映像が表示されます。(反映までに時間がかかる場合があります。)

*弊社製カメラのみ、プラグアンドプレイでの接続が可能です。

弊社製以外のカメラをお使いの場合

表示したいチャンネル画面の上を右クリック →  カメラ をクリック。
カメラの設定画面に移動します。

表示したいチャンネルの  編集 をクリックし、IPカメラ編集画面を開きます。
追加方法を「手動」、プロトコルをお使いのカメラメーカー推奨のものに変更し、
カメラのパスワードにアクティベーションパスワードを入力して「OK」をクリックします。

追加方法：手動に変更

プロトコル：メーカー推奨のプロトコル

※メーカー名が表示される場合がありますが、基本的には ONVIF を選択して下さい。

カメラのパスワード：レコーダーに設定した
アクティベーションパスワード

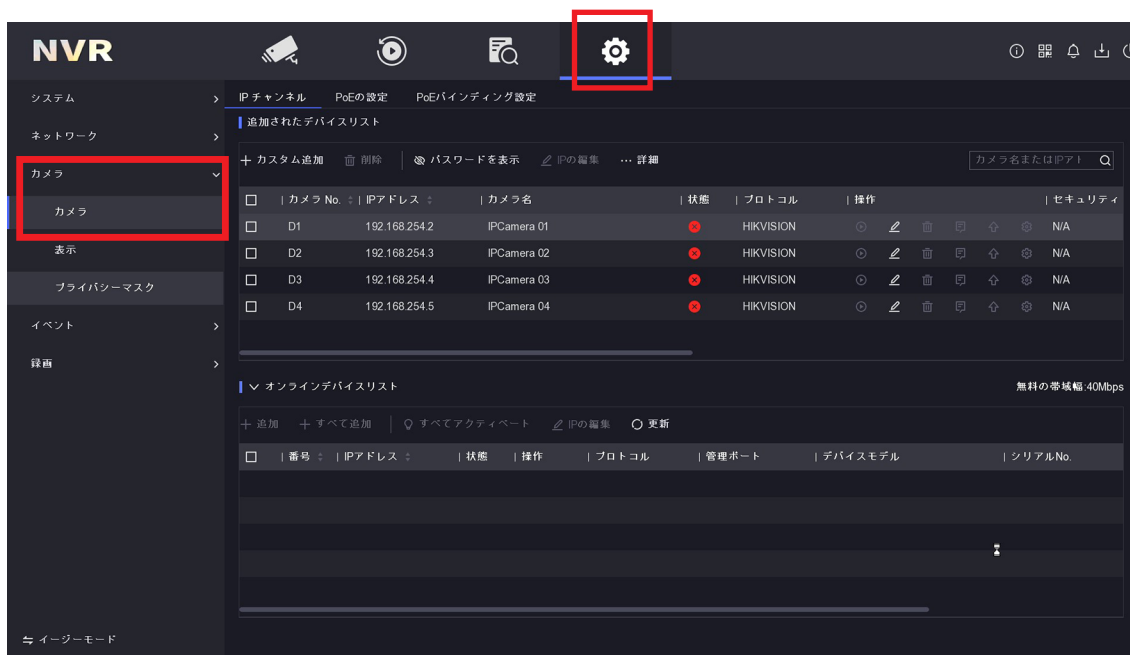
■ ルーター、ハブを経由して接続する場合

カメラチャンネルの PoE ポートの設定を切り替える必要があります。

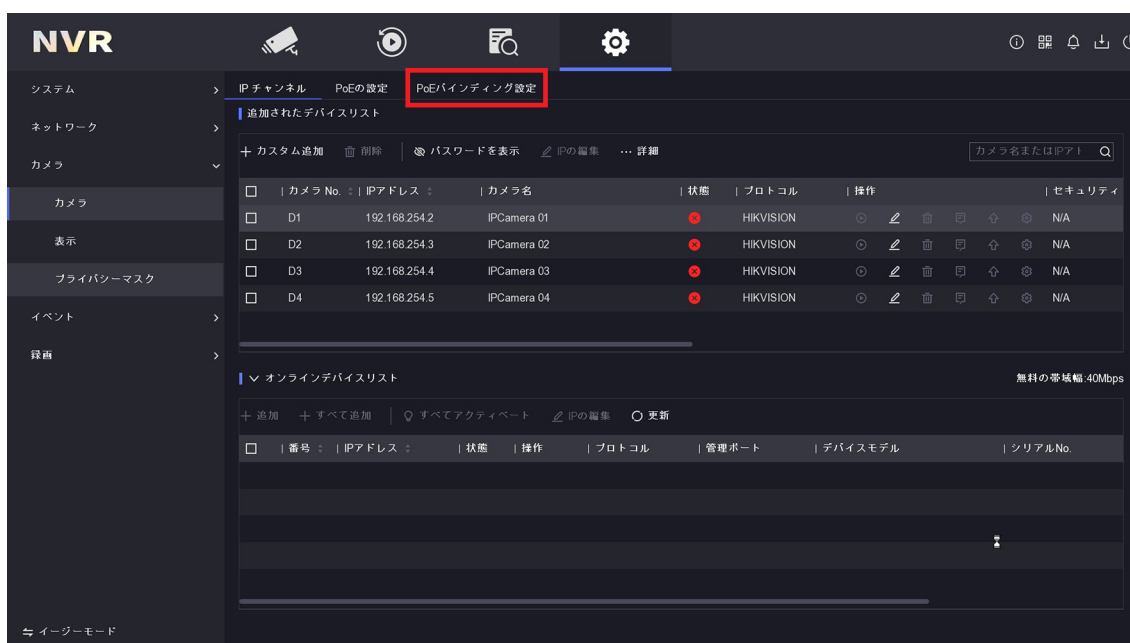
※ルーター経由でも接続できるカメラ数は 4ch 入力モデルで 4 台、8ch 入力モデルで 8 台です。増やすことは出来ません。

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。

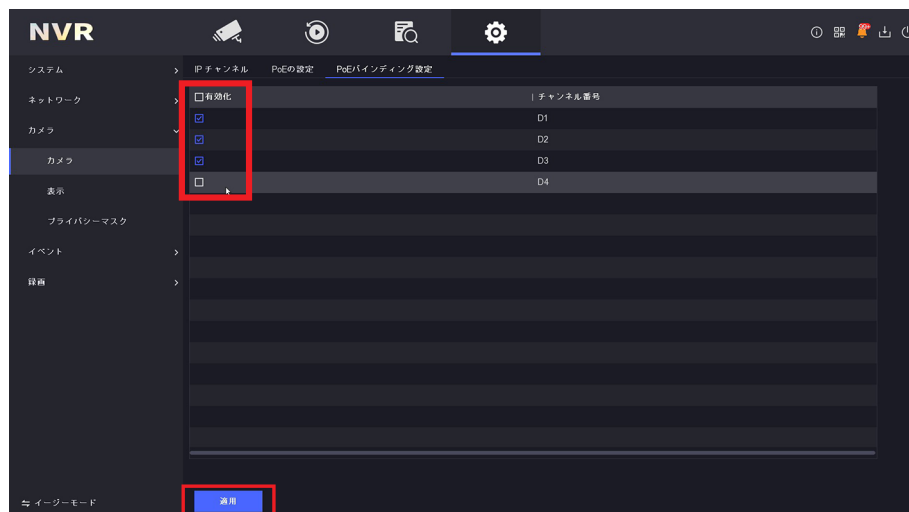
2. 左のメニューから「カメラ」を選択します。



3. 「PoE バインディング設定」をクリックします。

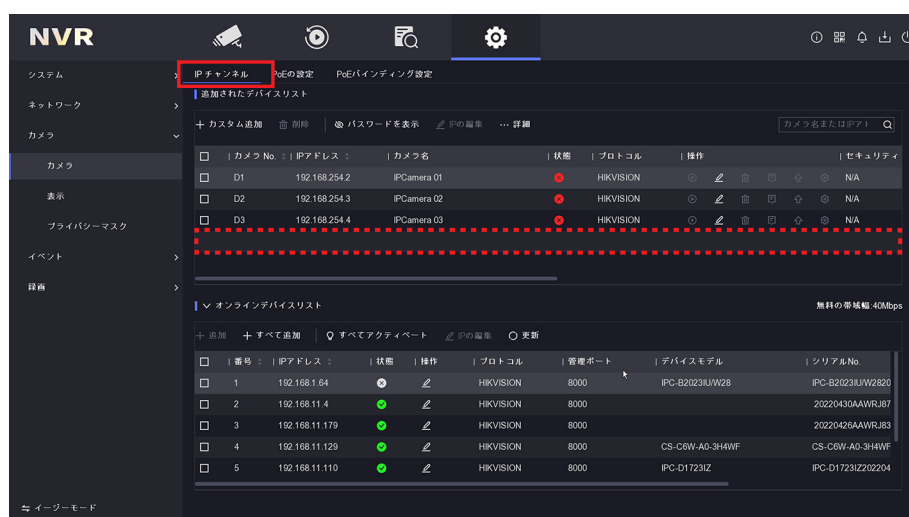


4. ルーター経由で接続したい台数分、チェックボックスのチェックを外して「適用」をクリックします。



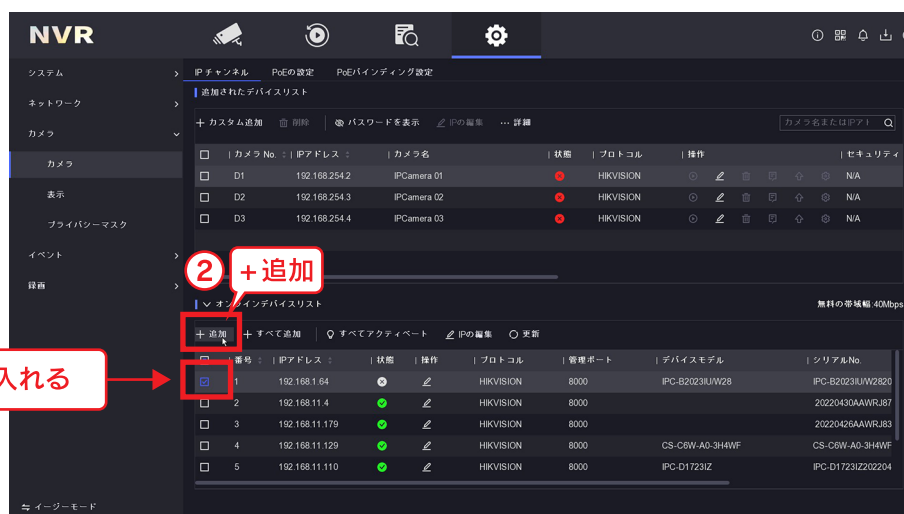
ここでは D4 を外します

5. 「IP チャンネル」メニューに戻ります。すると、追加されたデバイスリストからデバイス枠が減ったことが確認できます。



D4 を外したので デバイスリストから 枠が1つ減ります。

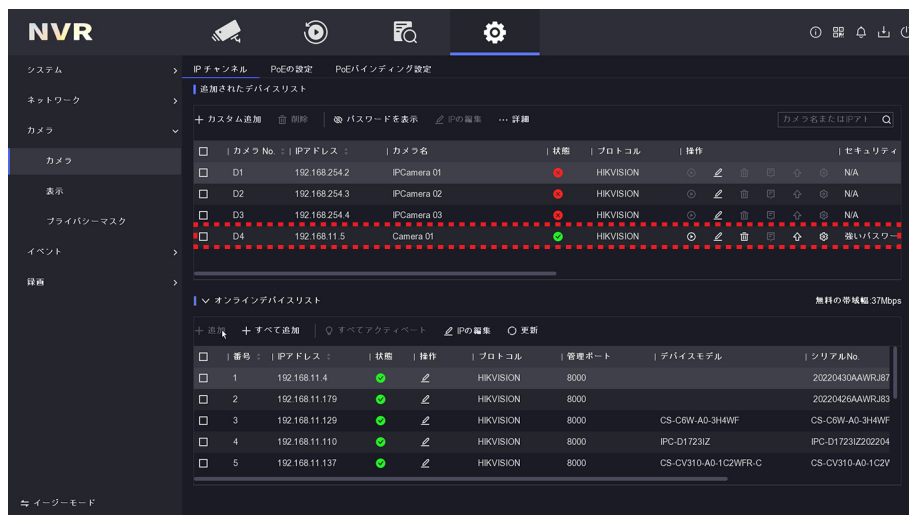
6. オンラインデバイスリストの中から追加したいカメラにチェックを入れて「+ 追加」をクリックします。



① チェックを入れる

② + 追加

7. ルーター経由のカメラに IP アドレスが設定され、追加されたデバイスリストにルーター経由で接続したカメラが追加されました。(反映までに時間がかかる場合があります。)




ルーター経由で接続したカメラが追加されている

注意

接続は有線が優先されます。

ルーターやハブ経由でカメラを接続する際に、有線で不要なカメラが繋がっている場合は線を抜いてからルーターやハブ経由で接続してください。

パスワードが違う場合

アクティベートパスワードが違い、追加できない場合はえんぴつマーク  の編集ボタンをクリックし、追加したい IP カメラの「カメラのパスワード」(アクティベーションパスワード)を入力して接続してください。

オンラインデバイスリストのボタンの説明



+追加



選択 したデバイスを追加します

+すべて追加



オンラインデバイスリストに表示されている全てのデバイスを追加します

すべてアクティベート



オンラインデバイスリストに表示されている全てのデバイスをアクティベートします

(3) メインメニューアイコンの説明

右クリック→メニューを選ぶと上部にメインメニューが出てきます。

	ライブビュー		メンテナンス・デバイス情報
	録画検索・録画データ書出し	 OFF時 ON時 ※設定内容によりアイコン表示が変わります	GuardingVision用 QRコード
	録画再生		アラーム・イベント情報
	システム設定		ファームウェアのダウンロード

(4) 再起動・電源オフの仕方

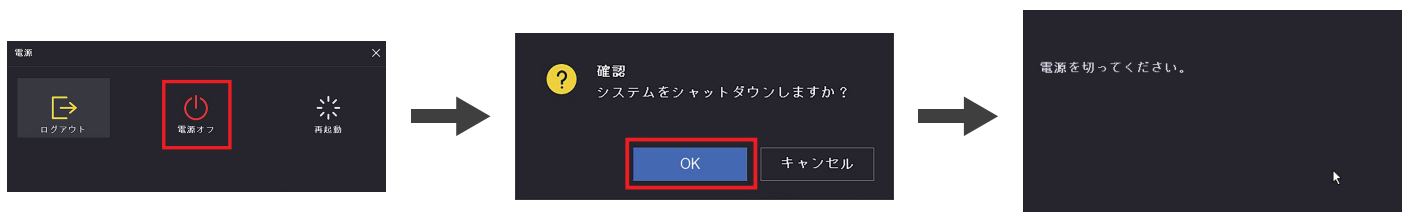
メインメニューを開き、一番右の電源マークをクリックします。



■ 再起動

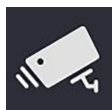


■ 電源オフ

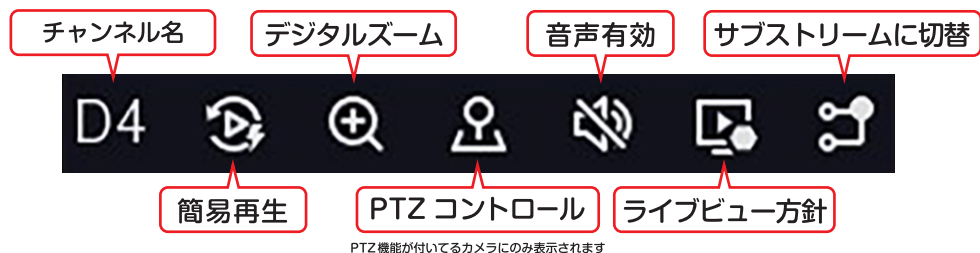


(5) ライブビューと再生画面

ライブビュー



■ ライブビューツールバーの説明



再生画面

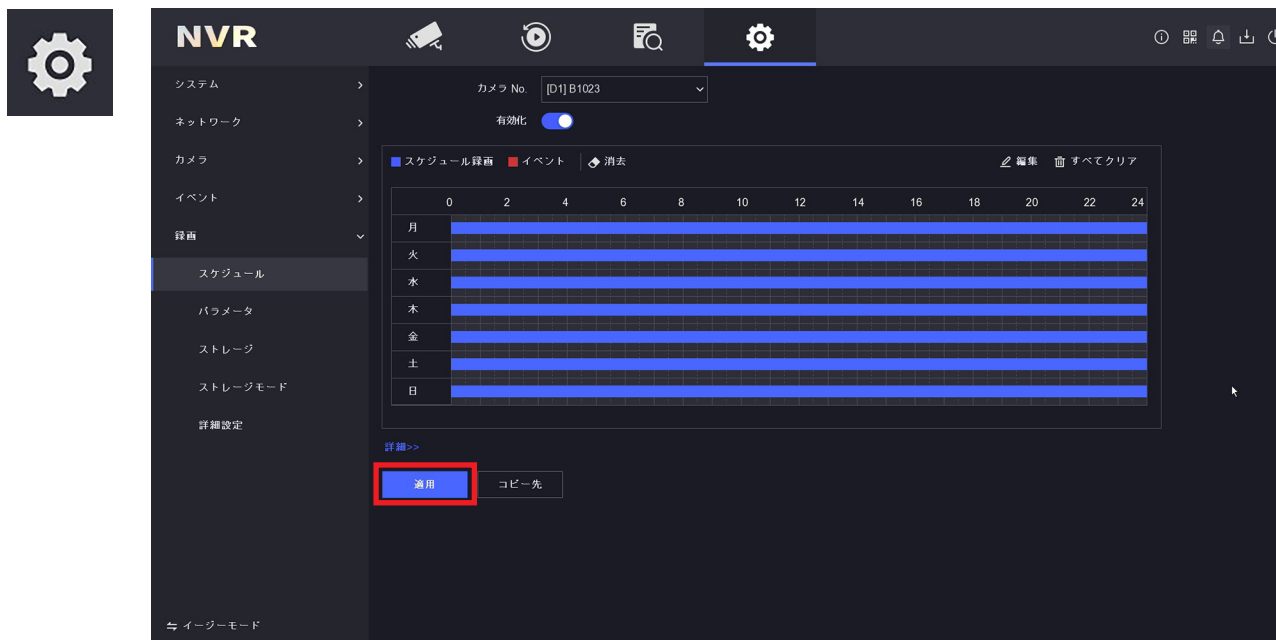


視聴したいカメラのチャンネルと日付を選びます。



(6) 録画スケジュール、録画開始終了のタイミング設定

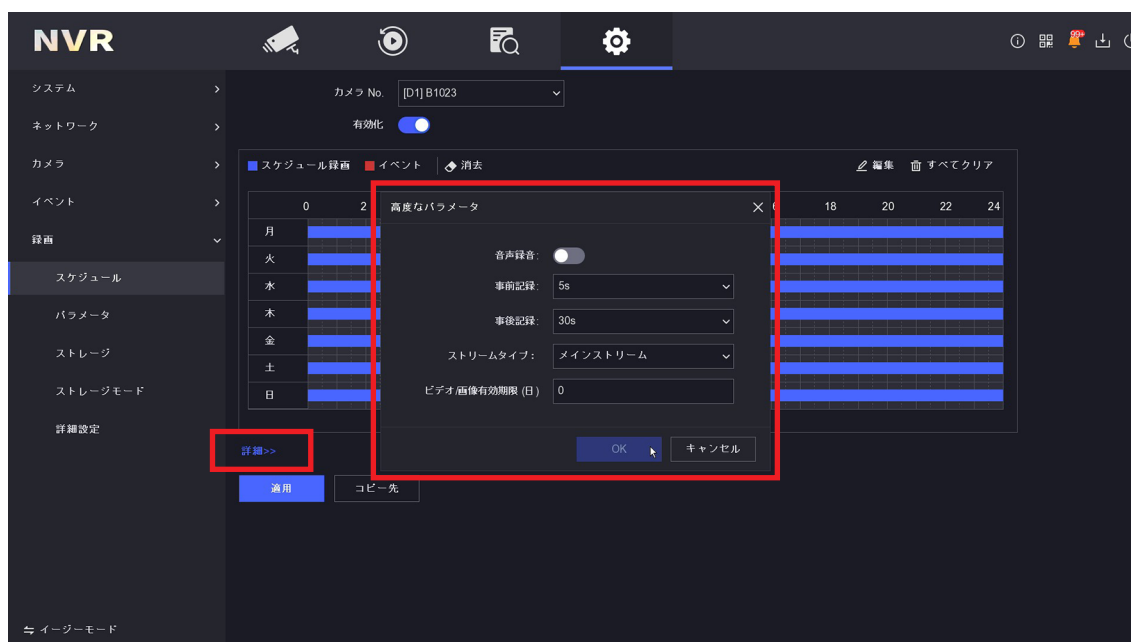
録画スケジュール



> 録画 > スケジュール

カメラ No. を選択し、編集ボタンをクリックして編集します。
設定後は必ず「適用」をクリックして、設定を保存してください。

録画開始終了のタイミング



「詳細」をクリックすると設定画面が出てきます。

事前記録 → 録画開始のタイミング

事後記録 → 録画終了のタイミング

4. よくある質問

(1) 映像のバックアップの方法





「検索」

準備


録画した映像を確認するには専用のプレイヤーアプリケーション「**VS Player**」が必要です。手順通りにダウンロードするか、下記のページよりダウンロードしてください。

<https://www.hikvision.com/jp/support/tools/hitools/>

1. 映像バックアップ用の USB メモリをレコーダーに差します。
2. 上部のメニューから検索アイコン  をクリックします。
3. バックアップしたい期間やカメラ等を設定し、「検索」をクリックします。
4. 録画データが表示されるので保存したいデータを選択します。
5. 「 エクスポート」をクリックします。
すると「映像とログ」「プレイヤー」の2種類を選択する画面が出てくるのでどちらも保存してください。
※一度に2種類の保存が出来ないため2回に分けて1種類ずつ保存してください。

(2) レコーダー初期化の方法



1. 上部メニューの右の方にあるメンテナンスアイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「シンプルリストア」を選択。

シンプルリストア



ネットワーク情報とパスワード以外の情報をリセットします。

出荷状態回復



ネットワーク情報とパスワードを含んだ全ての情報をリセットします。

非アクティブに復元




レコーダーを非アクティブの状態に復元します。

※接続されたカメラは非アクティブになりません

(3) ハードディスク初期化の方法




「設定」> 録画 > ストレージ

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「録画」→「ストレージ」を選択。
3. HDD にチェック。
4. 初期化をクリック。
5. OK をクリック。

(4) 画面比率が合わない（画面比率の変更方法）




「設定」> システム > 全般 > 基本設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「システム」→「全般」→「基本設定」を選択。
3. 「VGA / HDMI 解像度」から適切な比率を選択。
4. 適用をクリック。

(5) レコーダーの日時設定の方法



「設定」> システム > 全般 > 基本設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「システム」→「全般」→「基本設定」を選択。
3. 「システムの日付」「システム時間」ボックスで適切な日付・時間を設定。
4. 適用をクリック。

(6) 画面に映らない時の対処方法

下記の項目をご確認ください。

①電源は入っていますか？

- バックパネルの電源スイッチが ON になっているか確認してください。
- フロントパネル「POWER」左側のランプを確認してください。
点灯している … 電源は入っています。②番に進んでください。
点灯していない … 電源が入っていないので配線等をご確認ください。

②HDMI、VGA 端子とモニターのチャンネルは合っていますか？

- モニターの入力端子と出力の端子番号が一致しているかご確認ください。



③一般のテレビに接続していませんか？

- HDMI ケーブルで接続した場合、映像が映らないことがございますので、PC 用モニター・ディスプレイへの接続を推奨しています。

(7) 異常検知した際のアラートの表示を消したい



「設定」> イベント > 通常イベント > 異常検知設定

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「異常検知設定」を選択します。
3. 「イベントヒント」のチェックを外すと全てのアラートが表示されません。
4. 「イベントヒントの設定」の  では、アラートを表示させたい異常をカスタマイズすることができます。
5. 設定後、「適用」をクリック。

(8) 動体検知の設定方法



1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。

2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「動体検知録画」を選択します。

3. カメラを選び、有効化が青くなっていることを確認します。

4. エリアのプレビュー画面で、検出の範囲を設定します。

5. 設定が完了したら「適用」をクリック。

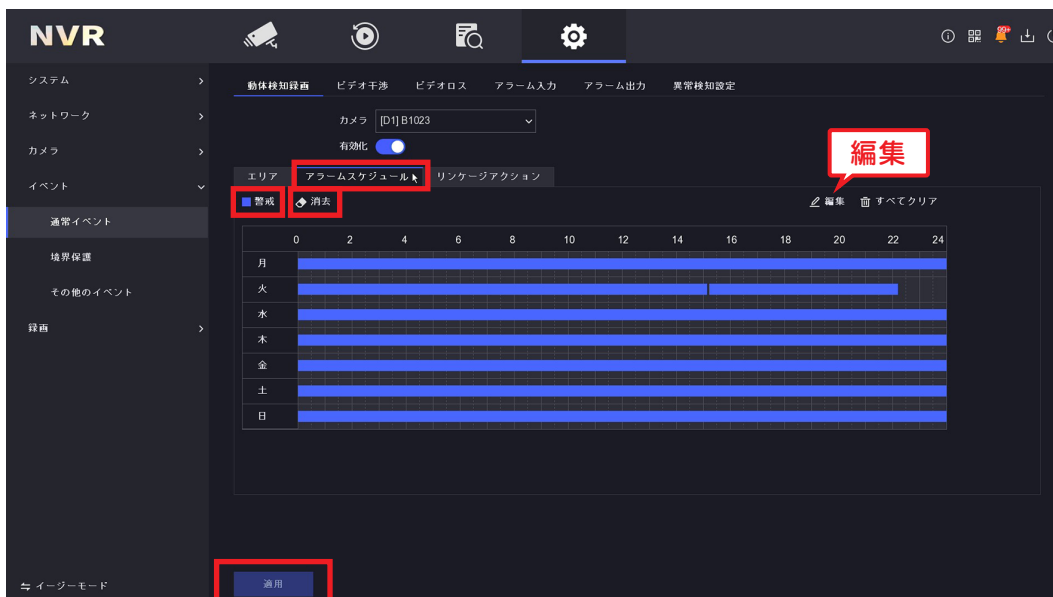


検出領域を描画
一部分だけ指定したい場合はクリックとドラッグで指定してください。青い線で囲まれた箇所箇所が検出領域になります。
※カメラの機種によって範囲の指定画面が異なります。

7. アラームスケジュールをクリックします。

8. カメラを選び、編集ボタンから動体検知を有効にしたいスケジュールを設定します。
また、左上の「■警戒」「◆消去」ボタンからは視覚的に設定が可能です。

9. 設定後、「適用」をクリックします。




編集

(9) イベント検知時に e メール通知の設定方法

① eメール送信先の設定



「設定」

1. 上部のメニューから設定アイコン  をクリックします。
2. 左のメニューから「ネットワーク」→「電子メール」を選択します。
3. 各項目の設定を行います。

サーバ認証 ← サーバー認証を ON にします

ユーザ名 ← 登録するメールアドレス

パスワード ← メールアドレスのパスワード

SMTPサーバ ← 登録するメールのサーバー

SMTPポート ← デフォルトで 25

SSL/TLS ← 必要に応じて ON

添付画像 ← 画像も受信したい場合は ON

差出人 ← この名前 で通知が届きます

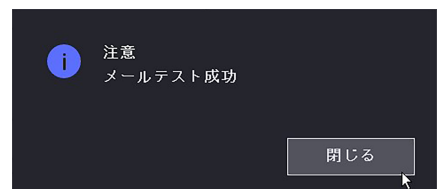
差出人アドレス ← このアドレスから通知が届きます

宛先の選択 ← 宛先は 3 箇所まで設定できます

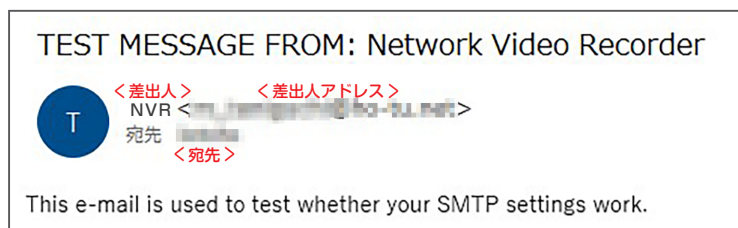
宛先 ← この名前宛に通知が届きます

宛先アドレス ← このアドレスに通知が届きます

4. 各項目の設定を終えたら、「適用」、続けて「テスト」をクリックし、メールが送信されたことを確認してください。正しく送信されたら、右図のようなメッセージが出ます。



設定した宛先に以下のメール受診が受信されていることをご確認ください。



② イベント通知の設定

※動体検知自体の設定は「よくある質問 (8)」の動体検知の設定方法を参照してください。



「設定」

1. 上部のメニューから設定アイコン をクリックします。

2. 左のメニューから「イベント」→「通常イベント」→「動体検知録画」を選択します。

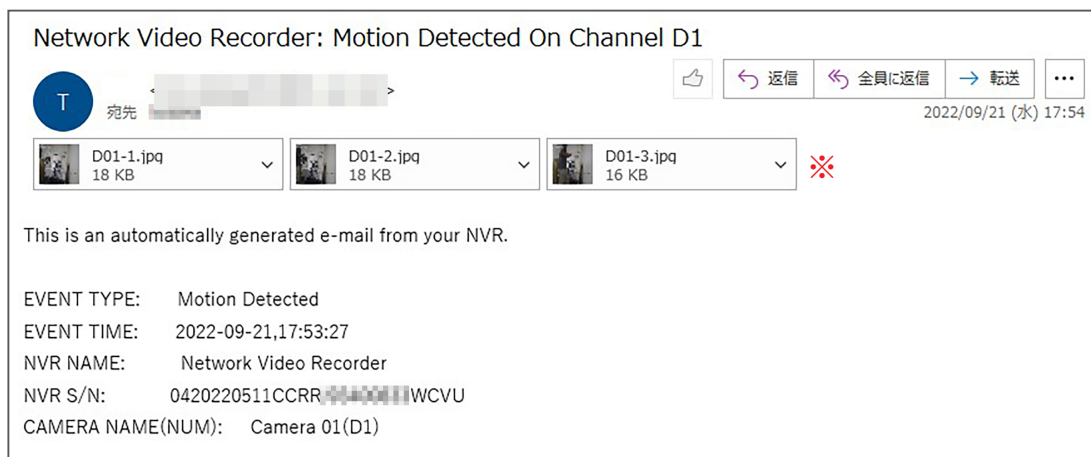
3. 「リンケージアクション」のタブを選択し、メール送信 のボックスをチェック します。

4. 設定が完了したら「適用」をクリック。



③ 受信メール

設定されたイベント発生毎に、指定の宛先に以下のようなメールが送付されます。



※添付画像は、設定されたイベントによっては1舞のみの画像の場合があります。

メール送信が不要になった場合は、メール送信 のボックスのチェック を外してください。

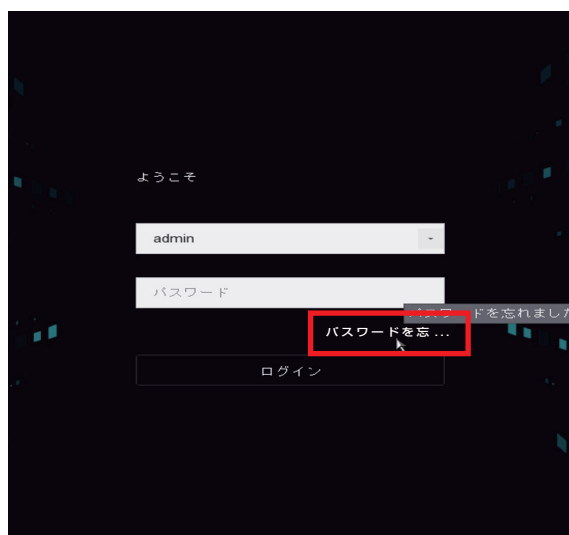
(10) Eメールを使用したパスワードリセット

ロック解除パターンもパスワードも忘れてしまった場合、メールによるパスワードリセットが可能です。

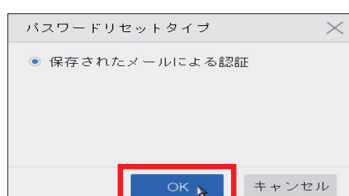
1. 「解除パターンを忘れました」をクリックします



2. 次に、「パスワードを忘れましたか？」をクリックします



3. 「OK」をクリックします。



4. 以下の画面が表示されます。

この QR コードにはお使いのレコーダーの情報が入っています。

この QR コードを製造会社へ送ることによって、リセットのための認証コードを手に入れることができます。手順は 2 つの方法があります。

ここでは「QR をエクスポート」を選択した場合の手順を紹介します。



検証方法を選択するドロップメニューで「QR コードをエクスポート」を選びます。

USB メモリをレコーダーへ差し込んでから「エクスポート」をクリックします。

さらに、表示されたポップアップ右下の「エクスポート」をクリックすると

USB メモリに QR コードが保存されます。保存された QR コードファイルを

pw_recovery@device-service.com へ添付して送信してください。

5 分以内に、登録したメールアドレスに認証コードが送られます。

P.8 で、録画機に設定したメールアドレスです

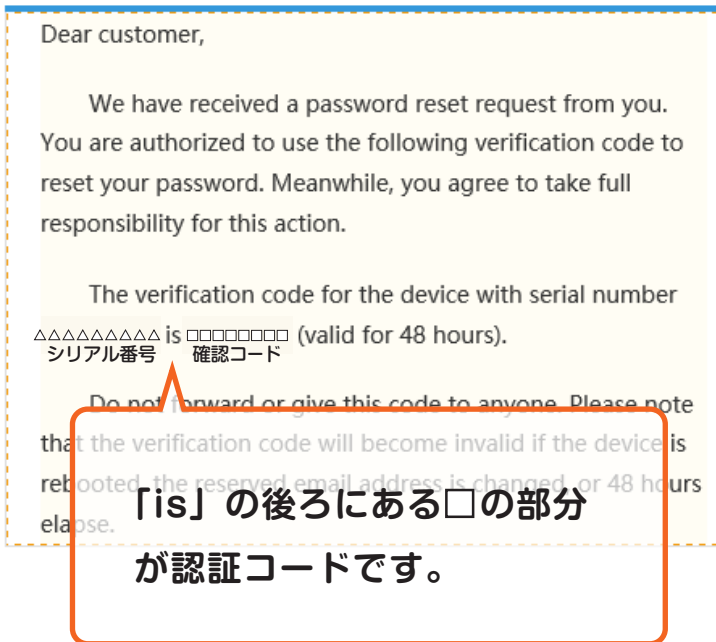
■もうひとつの手順

・アプリにて QR をスキャン → スマホ版 Hik-Connect を使用します。

Hik-Connect アプリを起動 > 自分 > デバイスパスワードのリセット > スキャン

5. 以下のような英文のメールが届きます。

英数字の混ざったシリアル番号と認証コードが送られます。



お客様各位、

パスワードのリセットリクエストを受け取りました。次の確認コードを使用してパスワードをリセットすることが許可されています。その間、あなたはこの行動に対して全責任を負うことに同意します。

シリアル番号 $\Delta\Delta\Delta\Delta\Delta\Delta\Delta\Delta$ のデバイスの確認コードは $\square\square\square\square\square\square\square\square$ です (48 時間有効)。

このコードを他人に転送したり、渡したりしないでください。デバイスを再起動したり、予約したメールアドレスを変更したり、48 時間経過したりすると、確認コードが無効になりますのでご注意ください。

認証コードを入力して「OK」をクリックすると、新しいパスワード設定画面になります。

